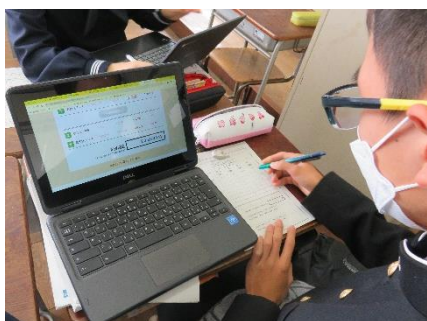




現高校1年生は新学習指導要領において、「家庭基礎」や「公共」の授業で”金融”について学ぶことが必修となっています。それに伴い本校77期生(1年生)は、「家庭基礎」の授業で講師として野村証券株式会社から奥田みり氏をお招きし、金融に関する基礎知識について教えていただきました！海外と比較して、金融に対する理解度が低いと言われている日本で若い世代が、しっかりと正しい”金融”の知識を理解しよう、姫高生！



(「家庭基礎」の奥田氏による授業の様子)



(「家庭基礎」の授業にてタブレットを活用している様子)

授業担当者:富士原先生【家庭】 対象科目 : 家庭基礎

先生より

高校生にとって、「金融」とか「資産形成」というと実感が伴わず、ともすれば用語や仕組みを学ぶだけの授業になりがちです。今回は、金融商品の特徴を学んだあとChromebookを使って資産形成(投資)のシミュレーションを試みました。4つの金融商品の中から2つを選択し、投資した金融資産の価値が社会情勢の影響で変化する体験を通じて、金融商品の特征やリスクとリターンなど正しい知識を効果的に学べたのではないかと思います。